

2. 「臨床心理士」受験資格の取得

人間関係学研究科臨床心理学専攻は、日本臨床心理士資格認定協会より第一種指定大学院に認定されています。

臨床心理士受験資格を取得するためには、学則「第 89 条」の規定により修士課程の修了が認められ、さらに下記に定める人間関係学研究科教育課程の必修科目から 5 科目 16 単位、選択必修科目群 (A、B、C、D、E) からそれぞれ 2 単位以上、計 10 単位以上、合計 26 単位を修得しなければなりません。さらに、臨床心理学に関する学位論文を作成し、審査に合格することが必要です。

修士課程修了時の直近に実施される臨床心理士資格認定試験を受験できます (修了後 1 年間の実務経験が免除されます)。

人間関係学研究科教育課程

臨床心理学専攻

授業科目の名称	配当年次	単位数		履修方法及び修了要件
		必修	選択	
臨床心理学特論	1	4		(1) 必修科目は、4 科目 14 単位を 1 年次に、1 科目 2 単位を 2 年次に履修する。 (2) 選択科目は、選択必修科目群 (A 群～E 群) からそれぞれ 1 科目 2 単位以上計 10 単位以上を 1 年次または 2 年次に履修する。 (3) 必修の特別研究は、研究指導の教員のものを 2 年次に履修する。 (4) 修了要件は、2 年以上在学し、定められた授業科目の 32 単位以上を履修すること、及び学位論文を提出し、審査及び最終試験に合格することである。
臨床心理面接特論	1	4		
臨床心理査定演習	1	4		
臨床心理基礎実習	1	2		
臨床心理実習	2	2		
A 群				
心理学研究法特論	1・2		2	
心理統計学特論	1・2		2	
B 群				
学習心理学特論	1・2		2	
発達心理学特論	1・2		2	
比較行動学特論	1・2		2	
C 群				
社会心理学特論	1・2		2	
犯罪心理学特論	1・2		2	
社会病理学特論	1・2		2	
D 群				
精神医学特論	1・2		2	
障害者(児)心理学特論	1・2		2	
E 群				
心理療法特論	1・2		2	
学校臨床心理学特論	1・2		2	
投映法特論	1・2		2	
特別研究	2	4		
自由科目				